

令和7年12月第15回定例会一般質問要旨

12月2日（火）10時開会

総時間9時間（1人45分以内）

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
1	15	松尾文則	1. 中学校統合について	(1) 中学校建設用地と建設スケジュールは。	町長 教育長 担当課長	15
			2. 大山・曲川小学校の将来ビジョンについて	(1) 大山小学校と曲川小学校は統合するのか。 (2) 学校建設のスケジュールは。		
			3. 上下水道料金改定に向けた取り組みについて	(1) 料金改定のスケジュールは。 (2) 審議会の設置と今後の進め方は。	町長 担当課長	10
			4. 町道改良工事について	(1) 町道樋内川・下野山線交差点付近の改良を。 (2) 町道本村・楠木原線に接続する佐世保市側の市道竣工スケジュールは。	町長 担当課長	10
			5. 町行事への職員の協力体制について	(1) 振替休日制度の対応を。	町長 担当課長	10

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
2	5	中島 達郎	1. 町への“あるある”要望	(1) 交通標識の設置について (2) 観光案内板の表示方法について (3) 歴史と文化の森公園のインクルーシブ（包括的）対策について (4) 町へのカスタマーハラスメントの対応について (5) 映画「ら・かんぱねら」上映について	町長 教育長 担当課長	25
			2. 職員のスキルアップ	(1) リスキリング（現在の職業で必要とされるスキル等の変化に対応するため、新たなスキルを習得すること）の活用を。 (2) 各種資格の取得と助成等について ① 国内旅行業務取扱管理者 ② 狩猟者登録者	町長 担当課長	15
			3. 町長選挙出馬	(1) 来年4月に町長選があるが決意を。	町長	5

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
3	12	池田 榮次	1. 合併 20 周年記念事業について 2. 景徳鎮市「有田会館」について 3. 大有田焼会館について	(1) 令和 8 年 3 月には両町合併から 20 年を迎える。記念事業等の計画は。 (1) 旧有田町は「有田会館」建設着手時に 1 千万円、完成後に 1 千万円の計 2 千万円を支払う約束をし、その後、「着手は架空で、着手金の返還を求める」との新聞情報がある。返還は受けたのか。 (2) ホームページに、2004 年の訪中（12 人）で「景德鎮・有田会館完成を確認」とある。残金 1 千万円の支払いは。当時の訪中者と一連の資料で説明を。 (3) 交流 30 周年式典費用等は予算化するのか。 (1) 名称を変えるべきではないか。	町長	45

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
4	9	原田一宏	1. 児童生徒の不登校及び問題行動	(1) 町内小中学校での不登校問題について ①不登校の状況は。 ②再登校できるようになった数は。 ③不登校の要因は。 ④児童生徒への対応は。 ⑤今後の課題と児童生徒への指導体制は。 (2) 町内小中学校でのいじめ問題について ①いじめの認知件数の把握は。 ②原因究明は。 ③不登校との因果関係は。 ④相談体制と今後の対応は。	町長 教育長 担当課長	25
			2. 有害鳥獣対策	(1) 全国的に熊の被害が拡大する中、有害鳥獣被害の現状について ①有害鳥獣被害（農作物等）と捕獲状況は。 ②住民への直接被害状況は。 ③狩猟免許保持者の数は。 ④猟友会の高齢化に対する対策と狩猟免許取得補助は。 ⑤わな（くくり罠・箱罠）猟免許取得補助は。 ⑥ワイヤーメッシュや電気牧柵の設置支援補助は。 (2) 対策について ①猟友会との連携は。 ②住みかとなっている草が生い茂る耕作放棄地の対応は。 ③その他有害鳥獣被害の減少対策として考えられることは。	町長 担当課長	20

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
5	4	諸隈 洋介	1. 行政・地域経営の課題	(1) 財政規模の縮小と持続可能性 人口減と税収減で、学校を含めた町有公共施設再編や行政サービス維持が長期の課題である。中長期のビジョンと具体策は。 (2) 地域内連携の不足 窯業、観光、農業などのセクター間連携が弱く、産地全体の戦略が不明確である。組織連携の具体策は。 (3) 民間共創の体制づくり 企業・NPO・デザイナーなど民間人材の参画をどう制度化するか。	町長 教育長 担当課長	45
6	10	松永 俊和	1. 地域公共交通会議について 2. 小中学校適正規模・適正配置について	(1) コミュニティバス、デマンドタクシーの現況は。 (2) 令和8年4月から変更される点の内容説明を。 (1) 11月1日に開催された新中学校建設に伴う児童生徒ワークショップについて、報告と感想を。 (2) 建設候補地が最適なのか。 (3) 有田中学校の劣化状況と耐震強度の度合いは。 (4) 西有田中学校用地を活かし、小中一貫校建設の考えは。 (5) 再編計画と共に、部活動地域移行や外部指導者などの確保が必要だと答弁されていたが、現在の状況は。	町長 担当課長	45

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
7	2	岩尾匡	1. 今期（令和4年から令和7年まで）の町政取り組み実績	(1) 窯業関係・有田焼振興について ①新商品開発支援・担い手育成・新規就窯支援など、事業環境整備の実績と成果は。 (2) 農業の振興について ①人・農地プランの実質化と集落営農組織の強化は。 ②農地転用などの現状は。 ③儲かる農業への取り組み「さが園芸 888 整備支援事業」の実績と成果は。	町長 担当課長	25
			2. 佐賀大学・昭和女子大学・九州大学など官学連携の効果	(1) 各大学との取り組みの特性と分類について ①大学相互の連携やリンクは。 ②九州大学生による竜門周辺へのプレゼンと、今後の有効な活用・展開の予定は。	町長 担当課長	20
8	3	久保田豊	1. 人口減少について	(1) 過去10年の人口減の数は。 (2) 10年後の人口の予想数は。 (3) 今後的人口減少対策は。	町長 担当課長	45
			2. 2027年問題の対策について	(1) LED化で蛍光灯製造終了の告知は。 (2) 公民館でLED照明に対応しているところは。 (3) 対応できていないところへの補助は。 (4) 民間（民家）を含め、今後の対策は。		
			3. 国勢調査について	(1) 回答率は。 (2) 未回答の対策は。		

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
9	6	樋渡徹	1. 防災行政無線管理事業について	(1) 住宅の断熱化などの普及により、音声の伝達が難しくなっている。戸別受信機設置の促進やスマホへの緊急通報（アラート）への転換は。 (2) 令和6年度までに戸別受信機 95 機、難聴区域 61 機、聴覚障害世帯（文字表示機）16 機を設置されているが、令和7年度以降の設置数とその感想は。 (3) 自主購入された戸別受信機の納入実績は。 (4) 防災 Web に掲示される気象観測装置の町民への認知状況は。 (5) 戸別受信機への電波発信局の設置場所は。 (6) 平成24年2月に運用開始された防災行政無線保守のために費用が掛かっていると見受けがるが、全戸に戸別受信機を設置した場合の費用節減効果は。	町長 担当課長	45

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
10	7	手塚 英樹	1. 観光について	(1) 文化庁事業「本物の日本文化を体験する観光拠点整備事業（ACEプログラム）」で、県が採択された「世界の文化創造拠点 ARITA プロジェクト」事業について、町での取り組みは。 (2) ソフト事業・ハード事業について、どういったことが考えられるか。	町長 担当課長	15
			2. 有田町歴まち再生ファンド事業について	(1) 現在の状況と今後の事業計画は。	町長 担当課長	15
			3. 佐賀銀行有田支店跡地について	(1) 現在の進捗状況は。	町長 担当課長	15
11	11	蒲原 多三男	1. 少子・高齢化・人口減少の中で	(1) 水道事業の運営について ①町の事業経費負担は大きくなるか。 ②市民の利用負担は増えるか。軽減はできるか。 (2) 役場窓口の手続きについて ①高齢化へ向けた今後の取り組みは。 ②マイナンバーカード利用で、申請手続きの簡素化は。	町長 担当課長	45

通告順	議席	氏名	質問事項	質問要旨	答弁者	時間
12	13	梶原 貞則	1. 学校教育について	<p>(1) 現在の小中学校の不登校生徒数は。また、全生徒数に対する割合は。</p> <p>(2) 5年前、10年前の小中学校の不登校生徒数は。また、全生徒数に対する割合は。</p> <p>(3) 2020年に文部科学省の学習指導要領が「探求学習」に大きく舵を切ったが、現在の学校における「探求学習」の実施状況は。また、5年前と比べどう変わったか。</p> <p>(4) 渋谷区では区内の小学校18校、中学校8校の計26校すべての区立小中学校で、午後の授業はすべて「探求学習」が開始されているが、町の今後の取り組みは。</p>	教育長 担当課長	45